



PARAMOUNT BED
HOLDINGS

2025年3月期 中間期 決算説明会

2024年11月7日

証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

介護事業が堅調に推移するも
医療事業・健康事業が想定を下回る

上半期の進捗等を踏まえて通期業績予想を修正
2025年3月期は増収減益を見込む

株主還元について2025年3月期は大幅な増配に加えて
自己株式の取得（上限180万株）と消却（約415万株）を実施

1. 2025年3月期 中間期決算概要
2. 事業別概要
3. 2025年3月期 通期見通し
4. トピックス

1. 2025年3月期 中間期決算概要

決算概要

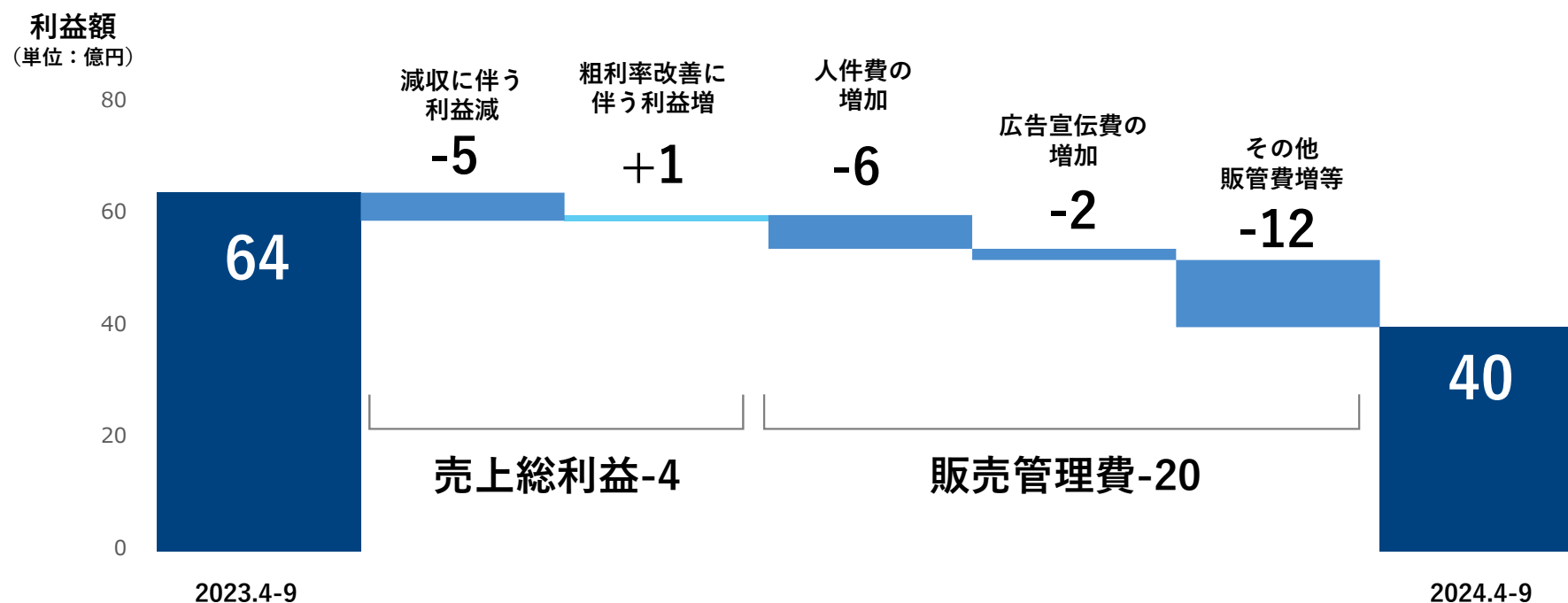
減収減益決算

(単位：百万円)	2023.4-9 実績	予算	2024.4-9 実績	予算比	前期比
売上高	49,720	51,000	48,674	-4.6%	-2.1%
営業利益 (営業利益率)	6,480 (13.0%)	5,200 (10.2%)	4,099 (8.4%)	-22.2%	-36.7%
経常利益 (経常利益率)	7,819 (15.7%)	5,450 (10.7%)	3,454 (7.1%)	-36.6%	-55.8%
親会社株主に帰属 する中間純利益 (純利益率)	5,298 (10.7%)	3,850 (7.5%)	2,272 (4.7%)	-41.0%	-57.1%
リカーリング取扱高 ※1	16,737	18,436	18,641	+1.1%	+11.4%
EBITDA ※2	11,041	10,474	9,469	-9.6%	-14.2%

※1 リカーリングビジネスで獲得するキャッシュの合計額。※2 営業利益と減価償却費（のれん含む）の合計で算出。

営業利益増減要因

販管費の増加は想定通りも原材料価格高騰による粗利率の伸び悩みや売上減少が響く



財務の状況

リカーリング拡大に伴い固定資産が増加

(単位：百万円)	2024.3	2024.9	増減額	前期比
流動資産	95,496	90,562	-4,934	-5.2%
固定資産	84,523	87,104	+2,581	+3.1%
資産合計	180,020	177,667	-2,353	-1.3%
流動負債	24,897	21,142	-3,755	-15.1%
固定負債	19,106	20,142	+1,036	+5.4%
負債合計	44,004	41,267	-2,737	-6.2%
純資産	136,016	136,400	+384	+0.3%
負債・純資産合計	180,020	177,667	-2,353	-1.3%

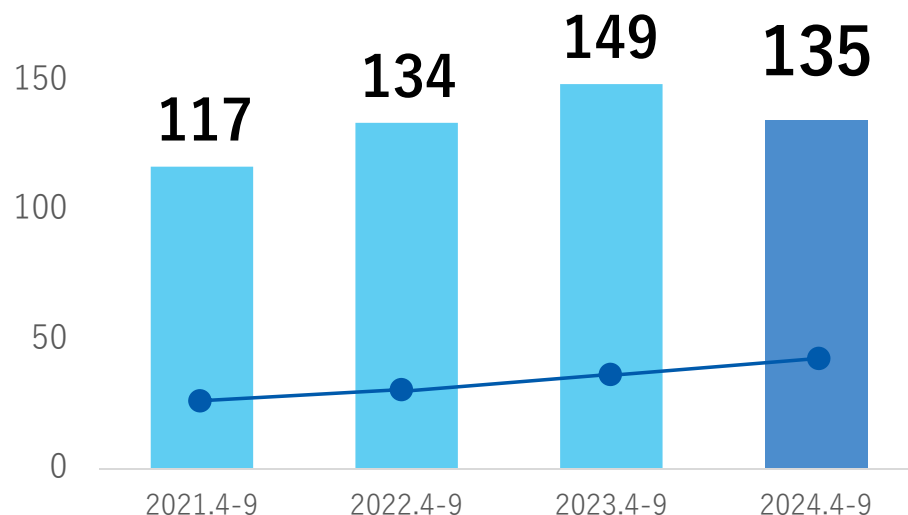
2. 事業別概要

医療事業（国内）

病院の厳しい経営環境下における設備投資への様子見傾向が広がりベッド・備品の売上が減少
医師の働き方改革に伴う業務の効率化・デジタル化に資する製品・サービスは堅調に推移

医療事業 国内売上（億円）

（折れ線はリカーリング取扱高）



常駐サービス契約病院数

110 病院 ➤ 121 病院 +10%
2023.9 2024.9

スマートベッドシステム導入病院数

36 病院 ➤ 53 病院 +47%
2023.9 2024.9

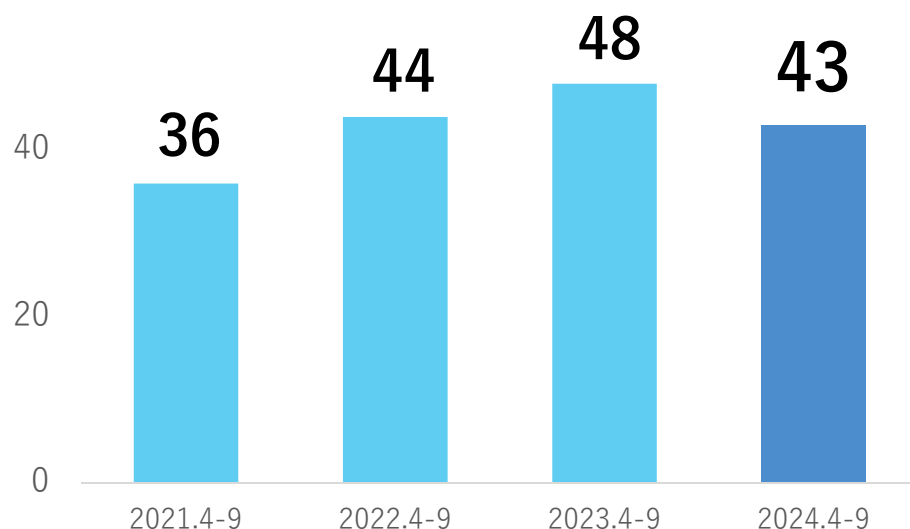
リカーリング取扱高（医療）

36 億円 ➤ 43 億円 +21%
2023.4-9 2024.4-9

医療事業（海外）

インドネシアは民間病院の案件が増加
中国は前期ゼロコロナ政策明け特需の反動減

医療事業 海外売上（億円）



海外向けベッド販売台数

2.0万台	➤	2.0万台	+3%
2023.4-9		2024.4-9	

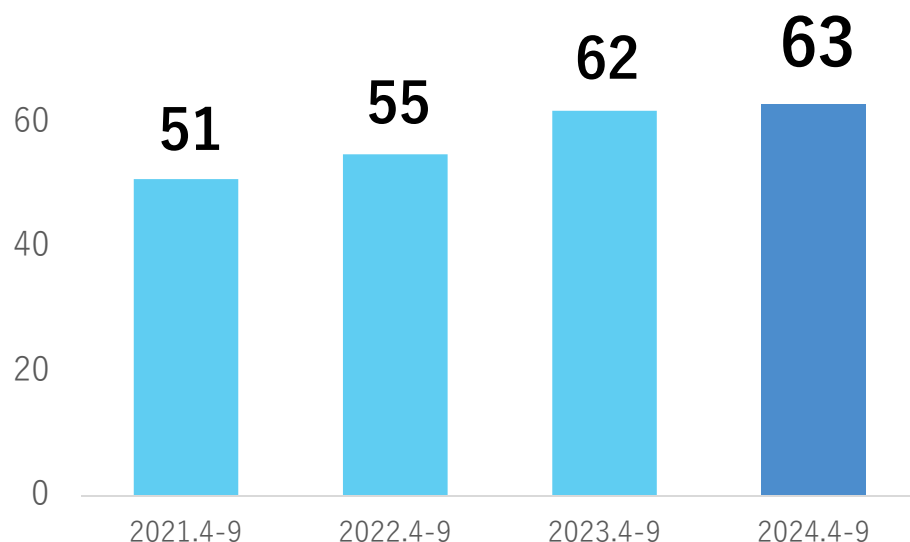
非連結を含むインド向け売上高

8 億円	➤	9 億円	+12%
2023.4-9		2024.4-9	

介護事業（施設向け）

予算を上回り堅調に推移
眠りSCANは前期比微減も想定線

介護事業 施設向け（億円）



※ 介護事業は海外向けも含んだ数字になります。

眠りSCAN 中間期販売台数（介護）

1.2 万台	➤	1.1 万台	-11%
2023.4-9		2024.4-9	

眠りSCAN 累計販売台数（介護）

15.7 万台	➤	19.9 万台	+27%
2023.9		2024.9	

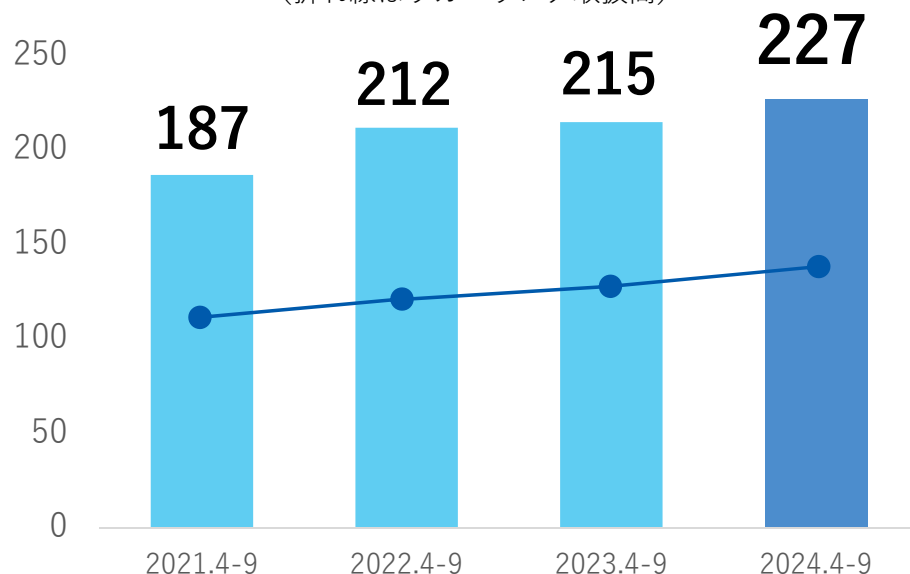
眠りCONNECT契約施設数

2023.10 提供開始	➤	271 施設	—
		2024.9	

介護事業（在宅向け）

福祉用具の品目拡大策が寄与、主力モデルの販売も高水準を継続
レンタル卸は7月から連結したPCS東京も貢献

介護事業 在宅向け（億円）
（折れ線はリカーリング取扱高）



※ 介護事業は海外向けも含んだ数字になります。

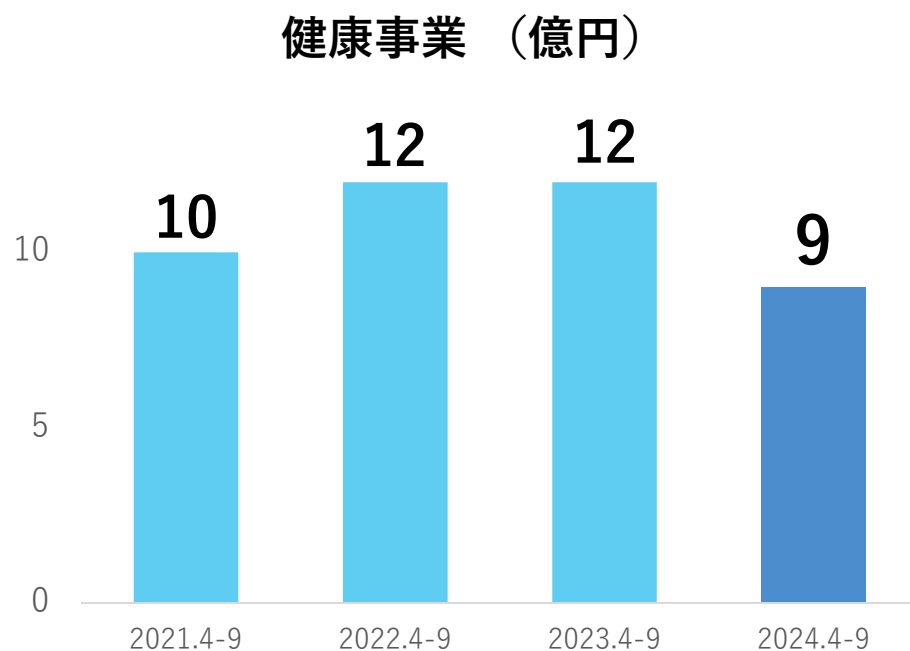
リカーリング取扱高（介護）

131 億円 ➤ 142 億円 +9%
2023.4-9 2024.4-9

レンタル卸利用者数

53.4 万人 ➤ 60.9 万人 +14%
2023.9 2024.9

“モノ”から“コト”への行動変化や物価高に伴う耐久消費財へのマインド低迷が影響



海外地域別売上高

(単位：百万円)	2024.4-9	2025.4-9	前期比
アジア	4,743	4,422	-7.3%
インドネシア	1,134	1,602	+41.2%
中国	2,024	1,416	-30.0%
その他アジア	1,584	1,403	-11.4%
アジア以外	539	473	-12.3%
海外連結売上高	5,283	4,895	-7.3%
海外売上高比率	10.6%	10.1%	

※ 「インドネシア」「中国」「その他アジア」の数字は「アジア」の内数になります。

3. 2025年3月期 通期見通し

2025年3月期 業績見通し

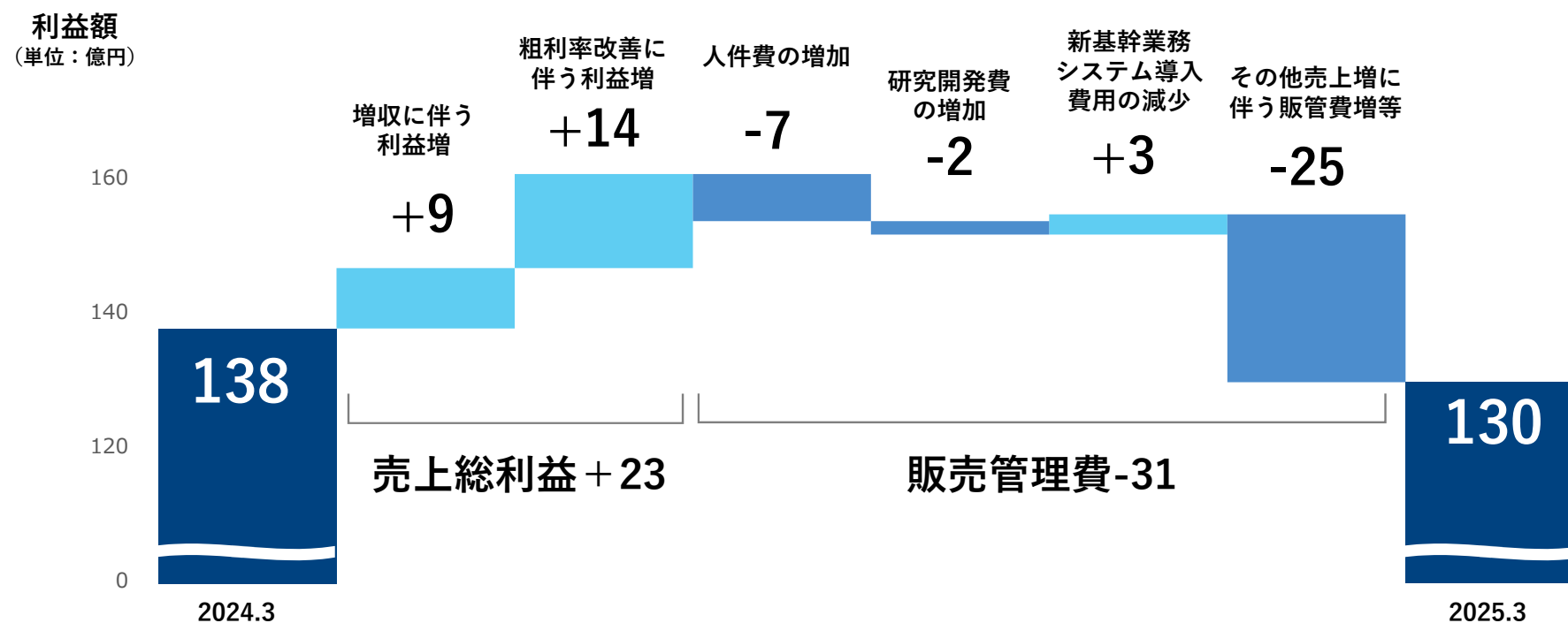
通期見通しを下方修正

(単位：百万円)	2024.3 実績	期初予算	2025.3 修正見通し	期初予算比	前期比
売上高	106,016	112,000	108,000	-3.6%	+1.9%
営業利益 (営業利益率)	13,818 (13.0%)	14,000 (12.5%)	13,000 (12.0%)	-7.1%	-5.9%
経常利益 (経常利益率)	15,920 (15.0%)	14,500 (12.9%)	12,500 (11.6%)	-13.8%	-21.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (純利益率)	10,622 (10.0%)	10,100 (9.0%)	8,500 (7.9%)	-15.8%	-20.0%
リカーリング取扱高 ※1	34,056	38,200	38,200	0%	+12.2%
EBITDA ※2	23,583	25,031	24,031	-4.0%	+1.9%

※1 リカーリングビジネスで獲得するキャッシュの合計額。※2 営業利益と減価償却費（のれん含む）の合計で算出。

2025年3月期 営業利益増減要因

各種価格の適正化活動など収益向上策に注力

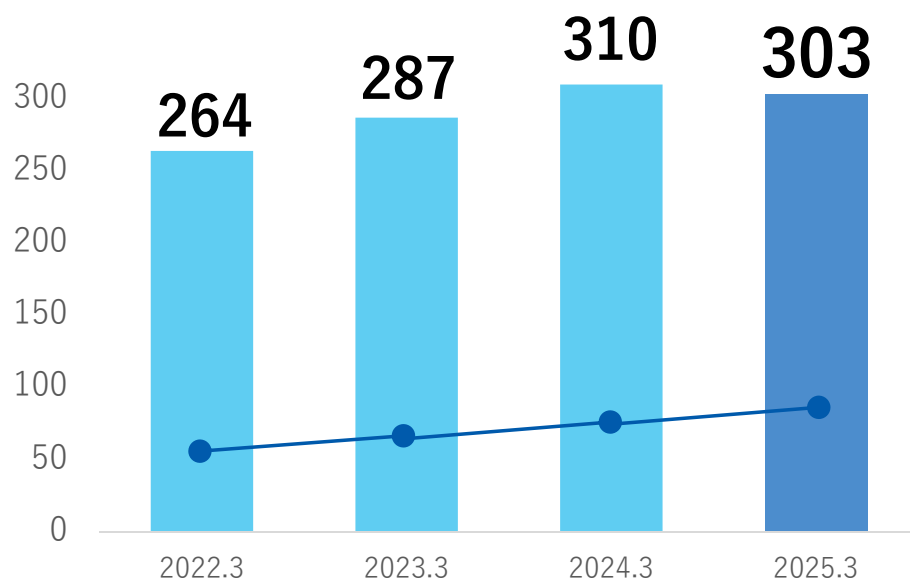


医療事業（国内）見通し

回復傾向も期初の想定は引き下げ
業務の効率化・デジタル化関連は引き続き拡大を見込む

医療事業 国内売上（億円）

（折れ線はリカーリング取扱高）



常駐サービス契約病院数

113 病院 ➤ 125 病院 +11%
2024.3 2025.3

スマートベッドシステム導入病院数

46 病院 ➤ 76 病院 +65%
2024.3 2025.3

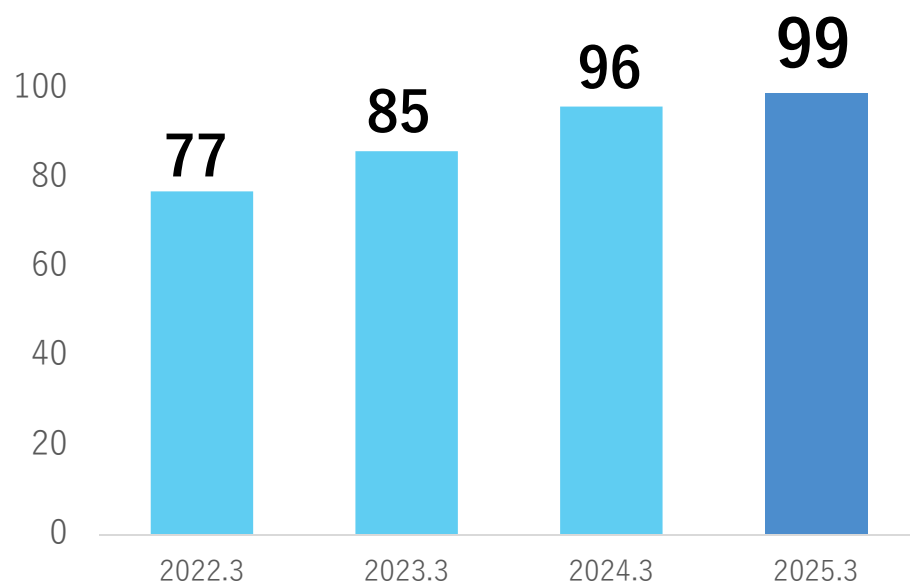
リカーリング取扱高（医療）

74 億円 ➤ 86 億円 +15%
2024.3 2025.3

医療事業（海外）見通し

中国の不透明要素を鑑み見通しを修正
インドネシア・インドを中心に拡大へ

医療事業 海外売上（億円）



海外向けベッド販売台数

4.0万台	➤	4.6万台	+13%
2024.3		2025.3	

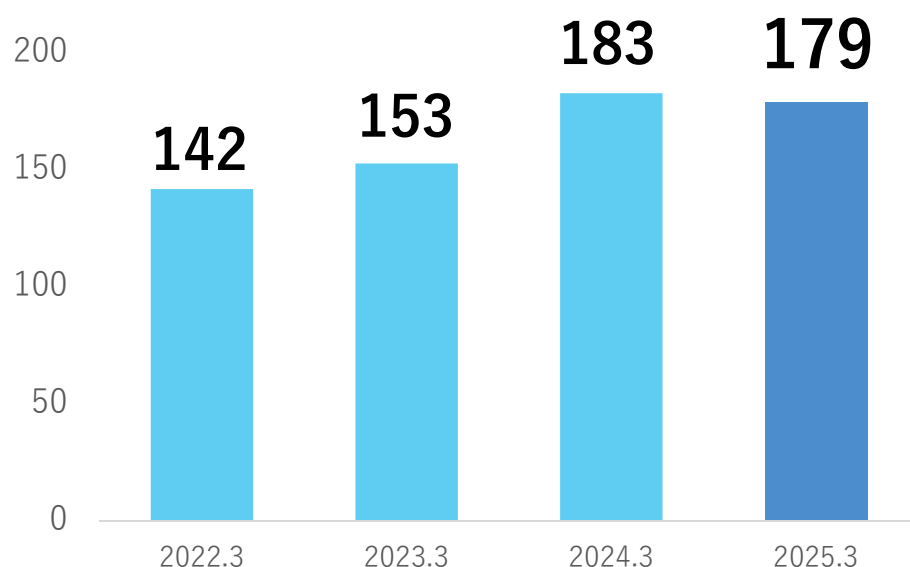
非連結を含むインド向け売上高

17 億円	➤	19 億円	+14%
2024.3		2025.3	

介護事業（施設向け）見通し

通期売上高見通しを予算比で上方修正
見守り支援関連の拡大に注力

介護事業 施設向け（億円）



※ 介護事業は海外向けも含んだ数字になります。

眠りSCAN 年間販売台数（介護）

4.3 万台 ➤ 4.6 万台 +6%
2024.3 2025.3

眠りSCAN 累計販売台数（介護）

18.8 万台 ➤ 23.4 万台 +24%
2024.3 2025.3

眠りCONNECT契約施設数

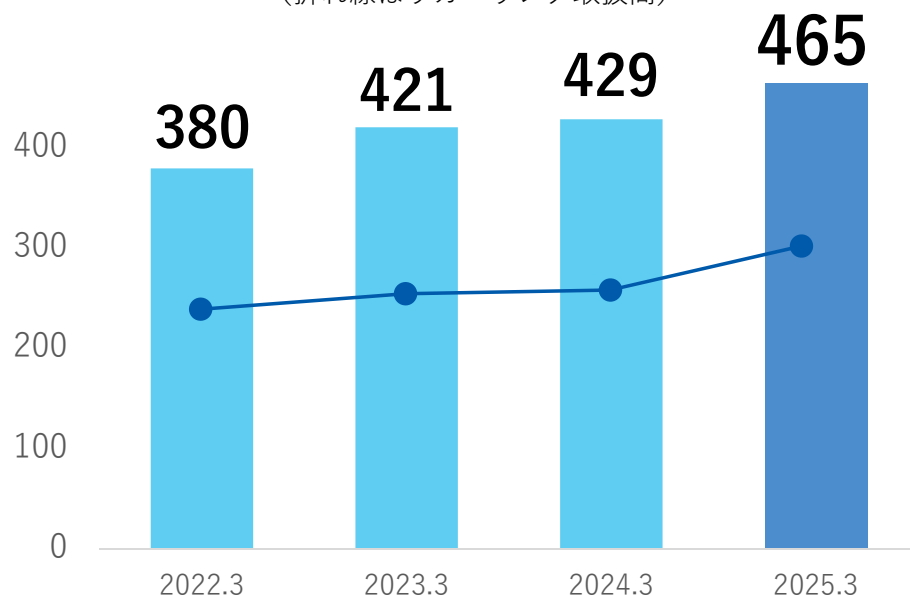
2023.10 提供開始 ➤ 677 施設 —
2025.3

介護事業（在宅向け）見通し

レンタル卸事業の利用者数は堅調に拡大
オリジナル商品を拡充し中長期的な競争力強化と収益性改善へ

介護事業 在宅向け（億円）

（折れ線はリカーリング取扱高）



※ 介護事業は海外向けも含んだ数字になります。

リカーリング取扱高（介護）

265 億円 ➤ 294 億円 +11%
2024.3 2025.3

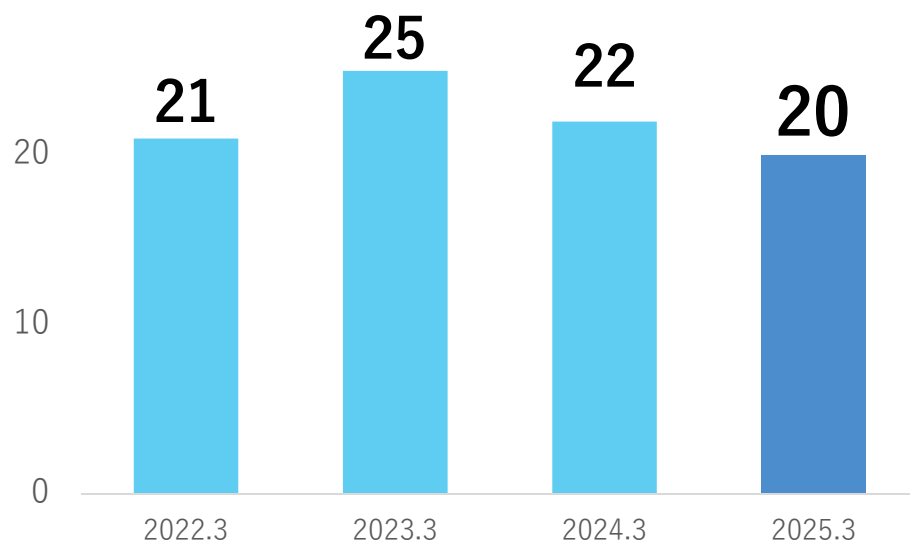
レンタル卸利用者数

55.3 万人 ➤ 63.0 万人 +14%
2024.3 2025.3

健康事業見通し

再成長に向け戦略の再構築へ

健康事業（億円）



ベッド販売台数（健康）

8.4 千台 $\rightarrow$ 7.4 千台 -12%
2024.3 2025.3

海外地域別売上高

中国の不透明要素を反映し見通しを修正

(単位：百万円)	2024.3	2025.3	前期比
アジア	9,271	9,690	+4.5%
インドネシア	2,833	3,675	+29.7%
中国	3,506	3,077	-12.2%
その他アジア	2,931	2,937	+0.2%
アジア以外	1,333	1,309	-1.8%
海外連結売上高	10,605	11,000	+3.7%
海外売上高比率	10.0%	10.2%	

※ 「インドネシア」「中国」「その他アジア」の数字は「アジア」の内数になります。

設備投資等

設備投資は2025.3期もIT関連投資が高水準

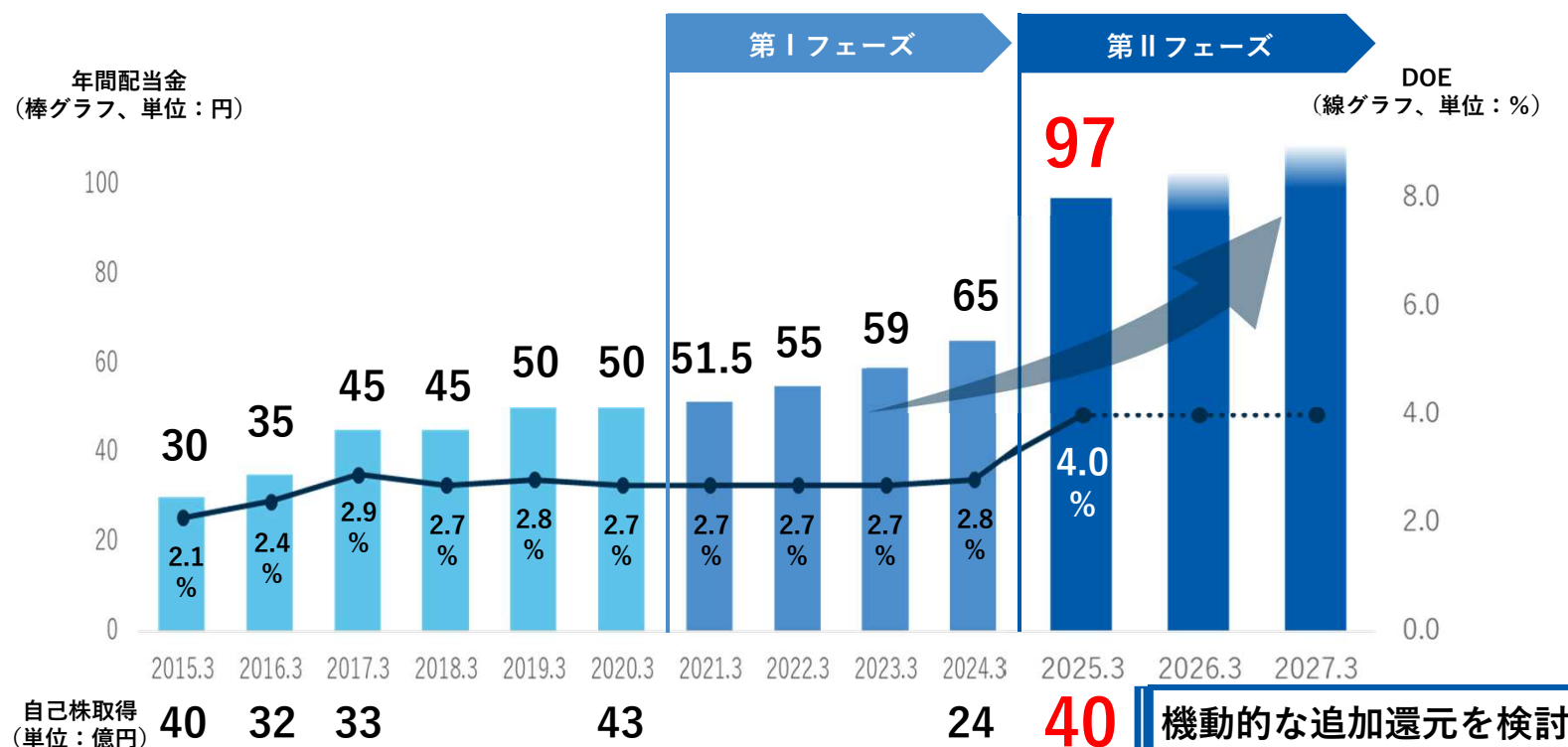
(単位：百万円)

	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3
設備投資	1,822	3,653	3,643	4,425
減価償却	7,898	8,482	9,765	11,031
研究開発	1,697	1,753	1,975	2,158
従業員数 (単位：人)	3,682	3,946	4,126	–

株主還元

株主還元方針

配当はDOE4.0%・配当性向50%を目安
株価や市場環境を勘案した機動的な追加還元



2025年3月期の還元予定

配当金 (5月13日発表)

中間48円・期末49円
年間97円

自己株式取得 (10月30日発表)

取得株数：上限180万株
取得金額：上限40億円
期間：～2025年3月31日

自己株式消却 (10月30日発表)

消却株数：415万株
消却日：11月29日

機動的な追加還元を検討

※当社は2021年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。
上記の年間配当金は、当該株式分割が2014年4月1日に実施されたものと仮定して算定しています。

キャッシュアロケーション

第IIフェーズ期間累計



株主還元

配当は純資産配当率(DOE)4.0%と配当性向50%を目安
株価や市場環境等を勘案した機動的な追加還元を検討

成長投資

顧客との継続的な関係を強化するリカーリング資産
生産設備や福祉用具メンテナンス設備増強／新基幹
システム導入促進
事業発展に向けたCVC投資などを含めた他社連携を
積極的に展開

<手元資金水準の考え方>

月商約3か月分の運転資金

- + 災害等発生時においても医療・介護に貢献する
製品やサービスを継続的に提供できる体制の維持

4. トピックス

眠りCONNECTの進化を加速

眠りCONNECTと連携できる介護施設向け製品・サービスを拡充

・ 7月 : 介護施設向け業務量記録アプリ「ときKANRI」

- ・ スマートフォンでワンタップで簡単に記録
- ・ 自動グラフ生成・スタッフ間比較も一目で把握
- ・ 「生産性向上推進体制加算」対応



・ 10月 : NEC排泄自動記録システムの事業譲渡

- ・ トイレ利用者の着座や退座、排泄状況を自動で検知
- ・ 排泄検知の通知と排泄内容の自動記録
- ・ 共同トイレでの利用者識別が可能



・ 11月 : 体重自動測定機能付きベッド

「エスパシアシリーズ 体重記録機能付き」

- ・ ベッドから乗り降りするたびに体重を自動測定
- ・ 利用者の日々の体重の変化を可視化
- ・ 離床CATCHに「端座位予報検知」機能が追加



眠りCONNECTの進化を加速

介護DXのプラットフォームへ

温湿度等



体重管理



排泄管理

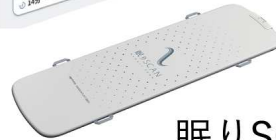


- ・トイレセンサー
- ・オムツセンサー
- ・DFree（他社連携）

眠りCONNECT



眠りSCAN



AIやデータを
活用した運営支援

施設全体の
介護の質と
生産性の向上

他社システム連携

- ・介護記録ソフト
- ・インカムシステム
- ・ナースコール etc.

パラマウントケアサービス、オリジナルブランドを策定



オリジナルブランド「PARACARE-SELECTION-」をスタート



「一人ひとりに合わせた最適な福祉用具」を表現するマークで
パラマウントグループだからこそできる新しい価値提供を目指す



WELL-BEING for all beings

注意事項

本資料に記載した業績等に関する将来の事項につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて想定したものです。実際は今後発生する様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。また本資料に記載の製品・サービス（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告を目的としているものではありません。